

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和8年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
(金沢地域)					
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	令和8年度春季特別展 「鷹と加賀前田家」	令和8年4月25日(土) ～6月7日(日)	江戸時代の将軍や大名が所有した鷹は「御鷹」と呼ばれ、権威性を帯びた特別な存在でした。前田家の当主も、多くの鷹を飼育し、領内で鷹狩を行っていました。本展では、前田家に伝わった鷹狩道具、古文書、絵画資料などから鷹をめぐる前田家の歴史を紹介します。会期中にはリレー講座や学芸員による展示解説、現役の鷹匠による実演やトークも開催します。 ※会期中無休	076-262-3236
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	常設展 「石川県の歴史と文化」	通年	石川県の旧石器時代から近代までを、考古・歴史・民俗・美術資料を使って、わかりやすく展示しています。	076-262-3236
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	四季彩グループ展	令和8年4月2日(木) ～26日(日)	信田興平さんを中心に会派を越えて集まった絵画グループ作品展。	076-267-7744
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	己書作品展	令和8年5月2日(土) ～30日(日)	筆ペンや絵画で自由に字を描く己書。大乃弥聖史教室の生徒さんの作品展。	076-267-7744
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	第5回 四季の館長講座	令和8年5月20日(水) 13:00～14:30	テーマ《金沢城の歴史》 石川県民大学の対象講座となります。	076-267-7744
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	藤かご教室展	令和8年6月1日(月) ～30日(火)	延兼恵子さんと生徒さんによる作品展。	076-267-7744
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	親子体験教室	令和8年①4月19日(日) ②5月17日(日) ③6月21日(日) 各10:00～	①卓上こいのぼりを作ろう ②世界で一つのマイグラスを作ろう ③とっておきの和菓子を作ろう1 ※各教室は、それぞれ1ヶ月前からお電話で申込を受付けます。(定員になり次第締切)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	常設展	通年	金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師 大野弁吉の業績を紹介するとともに、近代技術のあけぼのを代表する「からくり」の世界を様々な展示。からくり仕掛けの謎解きパズルなどのコーナーを併設。大野醤油の紹介も。	076-266-1311
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「野に遊ぶ工芸」	令和8年3月13日(金) ～5月11日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	冬の寒さから解放されて、屋外で楽しむピクニックやスポーツ。春の訪れは、風や草花の匂いや色彩からも感じ取れます。新しく芽生えた青草を踏みながら野山に遊ぶ快感は格別です。その間にお茶したり、お弁当を広げたりして春の息吹を取り込みましょう。本展ではそんな「野遊び」をさらにグレードアップする素敵な工芸品をご紹介します。陶芸や漆芸、金工や竹工芸、ガラスや染色など自然の中で活動し、陽光を満喫する春ならではの活力に満ちた作品との出会いをお楽しみください。 1F ギャラリー 入場：無料 ※3月は毎週木曜日、4月からは毎月第3木曜日休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「釣りびと日和」	令和8年3月13日(金) ～5月11日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	江戸時代から一般庶民の間でも盛んに趣味として行われるようになった釣り。釣りの楽しみ方は人それぞれですが、釣り道具やスタイルにもそれぞれのごこだわりがあります。本展は、石川県の伝統工芸品として古くから愛用されてきた加賀竿や加賀毛針をはじめ、釣り道具や釣笠、魚をモチーフにした丸谷焼や加賀友禅、魚の皮のなめし加工から生まれたフィッシュレザー用品など、釣りびとからそうでない人まで幅広く興味を持っていただける作品展です。魚や釣りへの魅力を精一杯感じていただければ幸いです。 2F 第4展示室 入場：有料 ※3月は毎週木曜日、4月からは毎月第3木曜日休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「きもちとかたち」	令和8年5月15日(金) ～7月13日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	本展は、(公財)石川県デザインセンターが主催する「石川県デザインセンター選定商品事業」で昨年度選ばれた商品をご紹介します。この事業は、石川のものづくりの伝統を受け継ぐとともに、新しい生活を提案するデザインの優れた商品を選定・普及することで、新たな販路開拓を行うことを目的としています。作家や企業による石川県の地域特性を生かしたアイデアにあふれた作品をお楽しみください。 1F ギャラリー 入場：無料 ※6月18日(木)は休館。	076-262-2020

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和8年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「工芸に観る 金沢の茶屋文化」	令和8年5月15日(金) ～7月13日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	金沢にはひがし茶屋街、にし茶屋街、主計町茶屋街の3つの茶屋街があり、芸事を好む金沢らしい社交文化があります。歴史をたどれば、加賀藩が伝統芸能を奨励してきたこともあり、武士や町人は笛や鼓、三味線に親しみ、芸妓の弾き語りやお囃子を楽しむために茶屋へと足を運びました。茶屋は人が集まる社交の場となり、客にも会話や芸事を楽しめる高度な知識やたしなみが要求されたのです。工芸王国石川ならではの今も息づく粋な茶屋文化を様々な工芸品で彩ります。 2F 第4展示室 入場：有料 ※6月18日(木)は休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	いつでも出来る工芸体験	通年 [受付] 9:00～11:00 13:30～16:00 ※5名様以上の場合は 事前にご予約ください。	石川の伝統工芸を気軽に体験していただけます。 ※入館料は別途必要 ①繭細工 費用：400円 体験所要時間：30分 ②水引ポチ袋 費用：400円 体験所要時間：30分 ③組子のコースター 費用：1000円 体験所要時間：30分 ④太鼓の端材でつくるカスターネット 費用：600円 体験所要時間：30分	076-262-2020
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和8年3月24日(火) ～4月13日(月)	「橋本雅邦の襖絵」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「春の優品選」【古美術】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	第82回現代美術展	令和8年3月27日(金) ～4月13日(月)	-	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和8年4月19日(日) ～6月1日(月)	「前田家歴代の肖像画」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「前田利家とその時代」【古美術】 「没後50年 南政善」【近現代絵画】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「釉下彩のわざ」【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	企画展 没後40年 鴨居玲展 第2弾 写真の中の鴨居玲 -内なる Camoy 外なる Camoy -	令和8年4月25日(土) ～5月24日(日)	-	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和8年6月6日(土) ～21日(日)	「武の装いⅠ」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「古九谷・再興九谷Ⅰ」【古美術】 企画展示室 「第118回日展金沢展」 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	特別展 輪島塗 -漆文化を後世に-	令和8年6月27日(土) ～8月2日(日)	-	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和8年6月27日(土) ～8月3日(月)	「武の装いⅡ」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「古九谷・再興九谷Ⅱ」【古美術】 「1950年代の日本画」【近現代絵画】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「みんなでたのしみびじゅつかん 何をのせる?何をいれる?」【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	泉鏡花記念館	企画展 「鏡花本の絵師たち」	令和7年12月6日(土) ～令和8年5月17日(日)	鏡花作品の装幀、挿絵などを手掛けた絵師たちを紹介する企画展。 休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)、12月1日(月)～5日(金)、年末年始(12月29日～1月3日) ※開館状況につきましては、事前に公式HP等でご確認ください。	076-222-1025
金沢	泉鏡花記念館	講座 「小村雪岱 -鏡花に導かれた画家」	令和8年4月19日(日) 14:00～15:30	企画展「鏡花本の絵師たち」の関連講座です。 場 所 近江町交流プラザ4F 集会室 講 師 菊地 真央(埼玉県立近代美術館学芸員) 参加費 無料(定員30名) 電話受付 泉鏡花記念館 076-222-1025	076-222-1025
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「屏風・掛軸・巻子の世界」	令和8年2月21日(土) ～4月19日(日)	所蔵品から、日本の伝統的な表装形式の作品を特集するとともに、絵画意匠にあふれる工芸作品を展示します。 休館日：月曜日(休日の場合は翌平日)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「茶道具の取り合わせ」	令和8年4月25日(土) ～7月5日(日)	四季折々の茶会をイメージした茶道具の取り合わせを展示します。 休館日：月曜日(休日の場合は翌平日)	076-221-0751

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和8年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	金沢市立中村記念美術館	「旧中村邸」春の一般公開	令和8年4月25日(土) ～5月6日(水・振)	昭和初期に建築された「旧中村邸」(金沢市指定保存建造物)を、期間中特別公開します。 休館日:4月27日(月)	076-221-0751
金沢	金沢市立安江金箔工芸館	令和8年度春季展 「金の美ときらめく春」	令和8年3月6日(金) ～6月14日(日)	国内産金箔の製造を一手に担ってきた金沢では、さまざまな分野の美術工芸品において、金箔が金粉や金泥など多様なかたちで姿を変えながら用いられてきました。北陸の気候の中で培われてきた素材に対する感覚と、作り手の手仕事によって確立されてきた技は、やわらかな春の光を受け、金の繊細な輝きとして作品の中に立ち現れます。本展では、金や金箔を用いた美術工芸品の中から、春の訪れを感じさせる作品約三十点を紹介します。	076-251-8950
金沢	金沢蓄音器館	蓄音器の聴き比べ	通年 11:00～/14:00～/16:00～	エジソンの発明した蠟管式蓄音器をはじめ、大正から昭和初期の日本製のものやイギリス・アメリカ製の高級大型蓄音器を実際にお聴きいただけます。また、SPレコード曲の解説や、ジャズ・クラシックコンサートなどのテーマ別鑑賞会も随時開催しております。(詳細は当館HPをご参照ください)	076-232-3066
金沢	金沢文芸館	金沢五木寛之文庫 企画展 「活字とラジオのあいだには ～伝説的ラジオ番組 「五木寛之の夜」の世界～」	令和7年10月1日(水) ～令和8年9月頃	かつて北陸放送で聴かれたTBSラジオの「五木寛之の夜」は、1979年より25年続いた人気番組でした。活字で言葉を綴る作家 五木寛之にとって語ることは何か。2024年、一夜限り復活した「五木寛之の夜 ふたたび」や、多くの資料とともに探ります。“深夜の友は真の友”でおなじみのオープニングナレーションとテーマ曲もご紹介。日本一暗いと言われた深夜番組に迫ります。	076-263-2444
金沢	金沢湯涌夢二館	開館25周年記念特別展 第3弾 雑誌『新少女』 - 夢二と読者少女たちの 1年10ヶ月-	令和7年12月17日(水) ～令和8年4月19日(日) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	少女雑誌『新少女』の創刊110年を記念して、創刊から1917年1月号まで竹久夢二が関わった22冊に加え、初公開を含む原画や校正刷りを中心として展示します。「絵画主任」として迎えられた夢二の1年10ヶ月にわたる仕事を夢二の言葉や読者の声を交えて紹介します。誌上での夢二の取り組みを、読者少女の視点でお楽しみください。 休館日:毎週火曜日(休日の場合は翌平日)	076-235-1112
金沢	金沢湯涌夢二館	特別展 新収蔵品展(仮)	令和8年4月29日(水・祝) ～6月28日(日) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	竹久夢二がアメリカで描いた油彩の美人画など新収蔵品を紹介します。 休館日:毎週火曜日(休日の場合は翌平日)	076-235-1112
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	兼六園無料開園&金沢城・兼六園 観桜期ライトアップ	令和8年4月未定 7:00～21:30	観桜期に合わせて兼六園の無料開園、金沢城・兼六園の開園時間を延長しライトアップ。 ●ライトアップは日没～21:30	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城公園夜間開園	令和8年4月～6月 毎週土曜日及び指定日	金沢城公園の門や櫓、玉泉院丸庭園のライトアップ ●日没～21:00 ●無料	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	城と庭のおもてなし 「兼六園開園記念日」	令和8年5月7日(木)	兼六園のみみじの苗木配布(10:00～11:00)や時雨亭・内橋亭で呈茶を受けた方に落雁を記念進呈。 ●入園料が必要となります。	076-234-3800
金沢	鈴木大拙館	企画展 「日本的な見方」	令和8年2月3日(火) ～4月19日(日)	日本人の感傷性をはじめ、大拙の語りから、日本的なものの見方を考える企画展。	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	企画展 「大拙没後60年 『2026 大拙と語る』」	令和8年4月25日(土) ～8月下旬	-	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	黄昏スペースツアー 「洞越編」 (国際博物館の日記念イベント)	令和8年5月17日(日) 18:20～19:20	学芸員によるライトアップおよびライトダウン時の見所案内(特別資料付き)、企画展チラシ折箱の紹介、思索体験プログラム紹介を行います。 参加費:1,200円(ジェラート付き) 申込:4月14日(火)9:30から電話申込(先着20名)	076-221-8011
金沢	徳田秋聲記念館	昭和100年記念企画展 「〈怠け者〉の文学」	令和8年3月20日(金・祝) ～6月28日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	明治・大正・昭和の三代を生きた作家・徳田秋聲の晩年の文業について紹介します。 休館日:火曜日(祝日の場合は翌平日)	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	徳田秋聲記念館 ギャラリートーク	令和8年4月5日(日) ・5月2日(土) ・6月13日(土)	学芸員による企画展の展示解説を行います。 1日2回 11:00～/14:00～(各回40分程度)	076-251-4300

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和8年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	徳田秋聲記念館	第9回 「秋聲とお座敷あそび」	令和8年4月11日(土) 16:00~16:30	ひがし茶屋街の芸妓さんをお招きして、館内で舞と演奏を鑑賞します。 会 場：徳田秋聲記念館 参加費：一律1,000円 定 員：25名程度(座席15名・立ち見10名程度) 申 込：お電話(076-251-4300)および HP(Web フォーム)にて受付中 協 力：東料亭組合	076-251-4300
金沢	前田土佐守家資料館	令和8年度テーマ展 「加賀藩主一人物と足跡」	I期 令和8年4月4日(土) ~6月28日(日)	令和8年度テーマ展「加賀藩主」では、3期にわたって加賀藩主前田家当主14人の人物像や事績について紹介します。I期では「日本最大藩「加賀藩」の礎を築いた藩主たち」として藩祖前田利家~5代前田綱紀、「変革と御家にゆれる藩主たち」として6代前田宗辰~9代前田重晴、以上9人の藩主前田家当主の人物像や事績について紹介します。	076-233-1561
金沢	室生犀星記念館	企画展 「犀星の戯曲」	令和8年3月中旬~ ~6月28日(日)	休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	学芸員によるギャラリートーク & 企画展講座	令和8年4月25日(土) 10:00~11:00	場 所：室生犀星記念館 参加費：観覧料のみ 定 員：20名(要電話予約・先着順) 受付中 受 付：室生犀星記念館 076-245-1108	076-245-1108
金沢	加賀本多博物館	春季特別展 「幕末の加賀藩と加賀本多家」	令和8年3月20日(金) ~6月16日(火)	激動の幕末期に加賀藩藩主を長く務めた前田齊泰は、幕府や朝廷との関係に腐心しながら、時代の趨勢に合わせて藩政改革にも取り組んだ。本展では、加賀本多家伝来資料などから幕末期の加賀藩に迫ります。	076-261-0500
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「ひな飾り展~ひな道具~」	令和8年2月14日(土) ~4月12日(日) 9:30~17:00	江戸時代後期から昭和までのひな人形を、雛道具の移り変わりに注目して紹介する予定です。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「端午の節句展 ~時代の英雄達~」	令和8年4月18日(土) ~5月31日(日) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)	男の子の成長を祝う端午の節句の五月人形は、武将のように立派に育つようにとの願いがこめられていました。今回は座敷職や武者人形のモチーフとなった人物に焦点をあてて、幟旗なども展示します。神武天皇や中国の神であるショウキ(鍾馗)、そして加藤清正や豊臣秀吉など、その時代の五月人形にこめられた願いを象徴する人物がみられます。けれども鎧や兜飾りが大型化すると、しだいに見られなくなっていきます。また、館内にはゴールデンウィークに合わせてこいのぼりを多数飾ります。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「金沢を旅する(仮)」	令和8年6月6日(土) ~8月23日(日) 9:30~17:00	明治から現代までの観光の在り方の変化や、当時の宿泊に関する資料を紹介する予定です。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	第12回企画展 「堀口捨己と谷口吉郎 -茶室に魅せられた建築家-」	令和8年2月14日(土) ~5月17日(日)	金沢出身の建築家・谷口吉郎(1904~1979)は、特に戦後における新しい茶室や和風建築を創出したことで知られています。同じく日本近代を代表する建築家の堀口捨己(1895~1984)も戦時中に茶の湯研究に注力し、現代数寄屋建築設計の第一人者となりました。本展では、戦後の和風建築を牽引した二人の建築家の歩みを辿ります。 休館日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日)	076-247-3031
金沢	金沢湯涌江戸村	わくわくデー	令和8年 ・4月8日(水)・9日(木) ・5月8日(金)・9日(土) ・6月8日(月)	来園者の皆様に当園の記念品を配布。	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	五月人形飾り	令和8年4月18日(土) ~5月31日(日)	端午の節句にあわせ、五月人形を展示します。また、平尾家が所有していた甲冑もあわせて展示します。 ※展示場所など、詳細は江戸村HPをご確認ください。 【場 所】旧山川家住宅、旧平尾家住宅、旧永井家住宅、旧園田家住宅	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	和傘製作実演及び体験 (['一針、一張り、一針'] プロジェクト)	令和8年4月26日(日) ・5月6日(水・祝) ・6月28日(日) 10:00~17:00 (昼頃1時間休憩あり)	和傘の製作工程の実演と体験を行います。 和傘が出来上がるまでは、いくつもの工程がありますが、そのなかで糸と針を使う「つなぎ」と「かがり」、そして和紙を張る「張り」のいずれかの作業(体験時の進捗による)を体験できます。職人による説明もありますので見学のみも可能です。 【申 込】不要 【製作時間】5分~10分程度 【参 加 費】入園料金 【場 所】旧平尾家住宅	076-235-1267

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和8年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	金沢湯涌江戸村	和傘の花	令和8年4月26日(日) ～6月28日(日) 9:00～17:30 (最終日は正午まで)	江戸時代に建てられた町家の吹抜け空間に和傘を吊るし展示します。ダイナミックな梁組みに浮かぶいくつもの和傘によって創り出される華やかな空間を、お楽しみください。 【場 所】旧山川家住宅	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	畳縁の小物づくり	令和8年4月～6月 月一回 10:00～16:00 (昼頃1時間休憩あり)	畳の縁を使ったヘアゴムや、カードケース、メガネケースや、畳ごぞを使ったコースター作りができます。 ※日程等の詳しい詳細は江戸村HPをご確認ください 【申 込】不要 【講 師】吉本 隆史(吉本量店) 【製作時間】5分～10分程度 【参 加 費】300円～1000円(現金のみでの対応) 【場 所】旧山川家住宅 ※作る物によって値段は異なります。別途入園料金が必要となります。	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	紙漉き体験	令和8年5月4日(月・祝) ・5日(火・祝) 10:00～15:30 (昼頃1時間休憩あり)	紙漉きの伝統技術を体験してみませんか。江戸時代に建てられた紙漉き民家で、ポストカードや富士山型カードを作ります。 【申 込】不要 【参 加 費】300円 【場 所】旧園田家住宅	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	江戸からくり	令和8年5月4日(月・祝) ・5日(火・祝) 10:00～16:00 (昼頃1時間休憩あり)	からくり人形の実演と解説です。物が動くことが当たり前ではなかった時代に、様々な工夫により作られている「からくり人形」を体験してみましょう。どうして動くのか、からくりの仕組みをじっくり観察してみてください。 【実 演】寺西 一栄 【場 所】旧石倉家住宅	076-235-1267
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	春季展 「寺島家伝来の書画工芸」	令和8年3月4日(水) ～5月25日(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	※休館日 毎週火曜日	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	～四季の庭園・音楽鑑賞会～ 「春の邦楽演奏会」	令和8年4月17日(金)	庭園を背景に琴と尺八、三味線の邦楽演奏会。 優雅なひとときをお過ごしください。 時 間 :1回目 13:30～14:30/2回目 15:00～16:00 参加費 :500円 定 員 :各回 25名 申 込 :先着順 3月18日(水)9:30～電話申込受付開始	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	2日間限定 春の宵 「ドウダンツツジの ライトアップ」	令和8年4月24日(金) ～25日(土) 18:00～20:00 (入館は19:30まで)	ドウダンツツジのライトアップを2日間限定開催。 普段と一味違う幻想的な夜の庭園を楽しんでください。	076-224-2789
金沢	金沢ふるさと偉人館	企画展 「松田権六の原点 -兄孝作と故郷・石川-」	前期 令和8年4月25日(土) ～6月28日(日) 後期 令和8年6月30日(火) ～8月30日(日)	松田権六の原点ともいえる兄・孝作と故郷・石川の風土をテーマに、「漆聖」松田権六に至る生涯を辿ります。	076-220-2474
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	企画展 「入館無料化記念 カラーでよみがえる！ 懐かしの内灘展」(仮)	令和8年4月1日(水) ～6月1日(月)	資料館で所蔵する昭和初期の内灘の情景を映したモノクロ写真をカラー化し紹介する。 1階ホール	076-286-1189
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	巡回展 「石川中央都市圏歴史資料展 時代が動いた転換点」	令和8年6月6日(土) ～29日(月)	金沢市、白山市、野々市市、かほく市、津幡町、内灘町を「石川中央都市圏」と呼び、毎年、石川中央都市圏の各市町考古資料の巡回展を開催。令和8年度は各市町の「ターニングポイント」に関連する資料を展示。2階	076-286-1189
(能登地域)					
能登	のとじま水族館	企画展 「共に生きる生きものたち展」	令和8年1月10日(土) ～4月5日(日)	共生関係にある生きものたちを紹介、展示をすることで生きものの生態に興味を持ってもらう。相利共生、片利共生、寄生など、これらの違いや、水族館ならではの寄生虫等を展示・解説をする。 場所：本館 企画展コーナー	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	新小学1年生入場無料	令和8年3月20日(金・祝) ～4月6日(月)	R8年4月に新小学1年生になられるお子様の入場が無料になります。ぜひ、ご家族でお越しください。 ※お子様の年齢が確認できるものが必要です。 窓口スタッフにご提示ください。	0767-84-1271

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和8年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
能登	のとじま水族館	イルカ・アシカショー 「音楽でつながろう」	令和8年3月20日(金・祝) ～7月16日(木)	平日) 10:00 11:30 13:30 15:30 土日祝) 10:00 11:30 13:00 14:30 16:00 場所: イルカプール	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	子供の日 中学生以下無料	令和8年5月5日(火・祝)	-	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	能登の豊かな里海講座	令和8年5月17日(日) 13:30～(約20分間)	能登半島周辺の生きものや環境について、飼育員が分かりやすく楽しく解説します。 予約不要、参加無料でどなたでも参加可能です。 場所: 本館 レクチャーホール	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	企画展 「生きものたちの衣・食・住展」	令和8年5月21日(木) ～9月28日(月)	生きものにはさまざまな生き方、暮らし方がある。そんな不思議な生き方を持つ生きものたちの衣・食・住に焦点を当てた企画展 場所: 本館 企画展コーナー	0767-84-1271
(加賀地域)					
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	モロクロカラー誕生!	通年	2024年1月1日に新スポットが誕生しました。2Dの世界へ足を踏み入れて見ませんか?!	0761-65-3456
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	古九谷・吉田屋展開催中!	通年	世界的に評価の高い、九谷焼のルーツ「古九谷」と「吉田屋」の名品を展示。透明感のある九谷焼の世界をご堪能ください。 村内場所: 伝統美術館	0761-65-3456
加賀	小松市立本陣記念美術館	特別展 「銀(ぎん)と彩(いろどり) - 人間国宝《釉下彩》・ 中田一於の世界 -」	令和8年3月20日(金・祝) ～5月17日(日)	2025年秋に人間国宝に認定された中田一於氏を称える特別展で、初期から現在に至るまでの、釉裏銀彩の唯一無二の技を紹介します。	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	トークイベント 「人間国宝《釉下彩》の世界を語る 中田一於×唐澤昌宏」	令和8年4月4日(土) 13:30～15:00	講師: 中田一於氏、唐澤昌宏氏(国立工芸館館長) 会場: 絵本館ホール夢の本棚 定員: 50名 事前申込: 3月20日(金・祝)～定員になり次第締め切り 申込み先: 本陣記念美術館 電話0761-22-3384	0761-22-3384
加賀	小松市宮本三郎美術館	企画展 「宮本三郎と世界をみわたす - 《婦女三容》の頃 -」	令和8年3月20日(金・祝) ～6月7日(日)	本展覧会では、特に《婦女三容》が描かれた1935年頃に着目し、宮本の初期作品の新しい見方・考え方を紹介します。	0761-20-3600
加賀	小松市宮本三郎美術館	企画展 「宮本三郎、人生。 - The Art Life -」	令和8年6月20日(土) ～8月30日(日)	本展覧会では、宮本の初期作品から晩年作品を展示し、宮本の画業を紹介します。	0761-20-3600
加賀	サイエンスヒルズこまつ	巡回展示 巨大物理かるた	令和8年4月4日(土) ～5月24日(日) 10:00～17:00	QurioS 物理かるたは、読み札・取り札・解説マニュアルから構成されており、解説マニュアルには各札に対応する物理・量子の概念を図版とテキストでわかりやすく紹介しています。カード遊びや読み物教材としても楽しめます。 申込不要・無料 企画・制作: 日本科学未来館、日本物理学会、JST RISTEX 企画協力: QurioStore(株式会社 baton) 協力: 全国科学館連携協議会	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	星空から始める天文教室	令和8年 ①4月17日(金)・18日(土) ②5月8日(金)・9日(土) ③5月22日(金)・23日(土) ④6月12日(金)・13日(土) ⑤6月26日(金)・27日(土) いずれも15:40～16:35	楽しく学んで、宇宙を身近に感じましょう。 ①南半球の星空 ②春の銀河 ③月の満ち欠け ④自転と公転 ⑤惑星の動き 当日受付・先着順 大人500円、高校生以下250円 各100人	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	南極・昭和基地 ライブトーク2026	令和8年4月18日(土)	南極風景のお話 13:50～14:10 南極との生中継 14:15～15:00 質問タイム 15:10～15:30 南極広報人として実際に南極を経験した当館職員のトークの後、現地で活動中の南極地域観測隊と生中継をします。 当日受付・先着順 無料 各100人	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	スターウォッチング	令和8年 ①4月24日(金) ②5月23日(土) ③6月21日(日)	望遠鏡をのぞいて、空を観察してみよう。申込不要・無料 ①夜空の木星&見えるか? 月面X 19:00～20:00 ②昼間の上弦の月 14:30～15:00 ③夏至の太陽ウォッチング 13:30～14:00	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	親子でカラフルキャンドル を作ろう	令和8年5月3日(日・祝) ～4日(月・祝) ①10:40～11:40 ②13:40～14:40	親子で会話をしながら楽しく、オリジナルキャンドルを作りましょう。 当日受付・先着順 各回20人 900円/人	0761-22-8610

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和8年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
加賀	サイエンスヒルズこまつ	サイエンスマジックショー	令和8年5月3日(日・祝) ～6日(水・祝) ①10:00～10:30 ②11:30～12:00 ③14:00～14:30	科学のたねがあるマジックをテンポよく紹介後、たね明かしをします。 当日受付・先着順 各回60名程度 100円/人	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	はじめてのプラネタリウムショー	令和8年5月4日(月・祝) ～5日(火・祝) ①9:50～10:10 ②10:40～11:00	0～4歳児向け、泣いてもOK!おしゃべりOK!途中退出OK!はじめてのプラネタリウムに挑戦してみましよう。 当日受付・先着順 各100人 100円/人	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	ホテルの観察会	令和8年6月7日(日) ・12日(金)～14日(日) 19:30～20:30	自然からエネルギーをもらい、季節を感じることから、癒やされてみませんか。 開催場所:小松市大野町滝浪神社の道を挟んで斜め向かい側、J A小松市倉庫駐車場(現地集合・現地解散) 住所:石川県小松市大野町子334-1 事前申込・先着順 各20家族程度 1,200円/家族	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	南極広報人 おいしいネタ、ありました。	令和8年6月21日(日) 14:40～15:30	第66次南極地域観測隊の広報担当として参加した当館職員によるお話です。 当日受付・先着順 無料 定員100人	0761-22-8610
加賀	日本自動車博物館	特別企画展 「ICONIC MOVIE CARS ～クルマで感じる映画の世界～」	令和8年4月18日(土) ～令和9年2月28日(日)	映画に出演した名車を10台セレクトして、出演映画DVDジャケット画像と合わせて展示。	0761-43-4343
加賀	石川県九谷焼美術館	企画展 「九谷赤絵の極致」	【中期展】 令和8年2月21日(土) ～4月19日(日) 【後期展】 令和8年4月25日(土) ～6月28日(日)	九谷赤絵の最高峰に位置する宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門について、多くのことが解明された画期的な展覧会。	0761-72-7466
加賀	石川県九谷焼美術館	九谷桜花茶会	令和8年4月12日(日) 10:00～15:00	-	0761-72-7466
加賀	石川県九谷焼美術館	ギャラリートーク	令和8年4月25日(土) 13:30～	企画展「九谷赤絵の極致」について当館学芸員が解説を行います。	0761-72-7466
加賀	加賀市美術館	常設展 「いまよみがえる 加賀江沼の美術」	通年	当館の所蔵品を中心に、選りすぐりの逸品を展示。郷土ゆかりの作家たちの作品と魅力を紹介します。	0761-72-8787
加賀	魯山人寓居跡 いろは草庵	大観時代の輝き 魯山人のはじまり	令和8年4月2日(木) ～7月28日(火)	魯山人が初めて山代温泉に滞在した大観時代に焦点を当て、初代須田菁華との交流や山代温泉との絆をご紹介します。「魯山人」となるきっかけとなった大観時代の作品を中心に、陶芸に開眼する縁となった初代須田菁華の作品も展示いたします。	0761-77-7111
(白山地域)					
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展示 「虫の口 ～役割と形～」	令和8年2月25日(水) ～6月1日(月)	かむ口、すう口、なめる口など昆虫たちの「口」に注目!どんな役割、形をしているのかを楽しく解説します。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「We are モデル生物 ～実験を支えるいきものたち～」	令和8年3月20日(金・祝) ～5月6日(水・振)	研究に用いられる「モデル生物」の生体を展示、紹介します。また遺伝子についての解説もします。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	体験展示 「ハチミツしぼりと試食体験」	令和8年5月17日(日) 予定	昆虫館で展示しているミツバチの巣箱からハチミツをしぼる体験や、しぼりたてのハチミツの試食ができます。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	昆虫教室・採集イベント 「初めてのカブト飼育」	令和8年5月24日(日)	どなたでも参加できます。 定員:20組 受付日:5月10日(日) 9:00からHPで受付開始	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	野外網室 「カブトの森」	令和8年6月上旬 ～8月16日(日) 予定	屋外の網室に放し飼いにした生きたカブトムシと自由にふれあえます。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展示 「昆虫の擬態」	令和8年6月17日(水) ～11月16日(月)	自然の中の様々なものに似せることで、敵をあざむく昆虫たちの擬態の不思議について解説します。	076-272-3417
白山	千代女の里俳句館	石川近代文学館出張展示 「石川ゆかりの近代詩歌 /白山市ゆかりの作家たち」	令和8年4月25日(土) ～6月7日(日) 9:00～16:30 (展示室へは16:00まで)	現在休館中の石川近代文学館による出張展示。 同館が所蔵する石川ゆかりの近代俳人・歌人・詩人に関する資料などを展示。 【観覧料】一般200円 高校生100円 中学生以下無料 【主催】公益財団法人 石川近代文学館 【共催】白山市立千代女の里俳句館 石川四高記念文化交流館 ※月曜休館(祝休日の場合は開館し、翌平日休館)	076-276-0819

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和8年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
白山	千代女の里俳句館	企画展 「俳句と写真展」	令和8年6月20日(土) ～8月2日(日) 9:00～16:30 (展示室へは16:00まで)	白山市俳句協会会員による俳句写真作品を展示。 観覧無料。 ※月曜休館(祝休日の場合は開館し、翌平日休館)	076-276-0819
白山	白山市立博物館	スポット展示 「羽柴秀吉書状」	令和8年4月10日(金) ～5月17日(日)	新たに寄託を受けた秀吉の書状一点を特別公開します。 1階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立博物館	スポット展示 「名筆の美 ～平安・鎌倉の古筆～」	令和8年4月10日(金) ～5月17日(日)	「伊勢集断簡(石山切)」や「和漢朗詠集断簡」など、平安時代から鎌倉時代にかけて書かれた秀麗な筆跡を紹介します。 1階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立博物館	企画展 「白山に登ったモノたち」	令和8年6月5日(金) ～7月20日(月・祝)	昨年白山山頂で発見された経筒をはじめ、白山一帯で出土した遺物や白山に登った人々が残した記録など、白山信仰の歴史の一端を紹介します。 1階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2026前期テーマ展 「中川一政の薔薇 描く悦び - 晩年作を中心に -」	令和8年3月5日(木) ～8月23日(日)	中川一政の代表的画題「薔薇」作品を中心に展示します。	076-275-7532